

## News Release

2025年4月18日

共栄火災海上保険株式会社  
 富国生命保険相互会社  
 フコクしんらい生命保険株式会社

### 全信懇「第44回信用金庫PRコンクール」 最優秀賞・審査員特別賞・部門別優秀賞が決定！ 7作品が最優秀賞・審査員特別賞を受賞

共栄火災海上保険株式会社（社長：石戸谷 浩徳）、富国生命保険相互会社（社長：渡部 毅彦）およびフコクしんらい生命保険株式会社（社長：森下 俊彦）と、信用金庫との相互協力機関である全国信栄懇話会\*（会長：多摩信用金庫会長・八木 敏郎、以下「全信懇」）では、3月に実施した審査会を経て、「第44回信用金庫PRコンクール」の最優秀賞・審査員特別賞をはじめとする入賞作品を決定しました。

#### 【最優秀賞・審査員特別賞：7作品（7信用金庫）】

| 種別(部門)                    | 信用金庫      | 作品のコンセプト  |
|---------------------------|-----------|---|
| 全信懇会長賞<br>(ポスター部門)        | 足立成和信用金庫  | 江戸時代の宿場町「千住宿」開設から400年の節目を迎え、北千住に本店を置く当金庫は、貴重な歴史的観光資源「千住宿」を磨き上げるため、地域を巻き込み地域を元気にするプロジェクト『千住宿開宿400年祭』を企画。迫力あるモノクロ版ポスターで「また訪れてみたい街、千住」を広くPRしている。 |
| 全信協会長賞<br>(メディアミックス部門)    | 城北信用金庫    | 新一万円札発行を記念して、東京都北区渋谷栄一プロジェクト広報キャラクターであり地域で親しみのある「しぶさわくん」の当金庫コラボVersionデザイン『桜しぶさわくん』を作成。数多くの媒体やグッズに展開している。                                     |
| 信金中金理事長賞<br>(デジタルコンテンツ部門) | 多摩信用金庫    | 多摩地域の子育て世代の暮らしを豊かにすることをコンセプトにしたWEBサイト「たまちっぷす」を開設。職員が『おかね』『たまちいき』『くらし』の3つのカテゴリで“暮らしを豊かにする記事”を、毎月発信している。  |
| 共栄火災社長賞<br>(カレンダー部門)      | 尼崎信用金庫    | 阪神淡路大震災から30年が経過するなか、継続的に防災意識を高め、避難場所を意識できる「もしもにそなえる！洪水ハザードマップ」をカレンダーにした。また、南海トラフ巨大地震に対する意識喚起、災害時に有用な情報を掲載している。                                |
| 富国生命社長賞<br>(パンフレット・冊子部門)  | 浜松いわた信用金庫 | 幼稚園児等に対するSDGs啓発ツールとして、次世代教育の一環として、幼稚園児から小学校低学年児童を対象としたパンフレットを作成。幼稚園や教職員等といった新たな取引先開拓ツールとしても活用している。  |
| フコクしんらい生命社長賞<br>(PRグッズ部門) | 東予信用金庫    | 全店舗で実施している「おじいちゃん・おばあちゃんの似顔絵ロビー展」に似顔絵を提供した保育園児への卒園のお祝いとして、園児たちに保育園の思い出に、園児たちが描いた自画像をタオルにプリントしたオリジナルタオルをプレゼントしている。                             |

| 種別(部門)                 | 信用金庫   | 作品のコンセプト   |
|------------------------|--------|--|
| 審査員特別賞<br>(メディアミックス部門) | 岐阜信用金庫 | 創立 100 周年を迎え、次の 100 周年に向けて当金庫のオリジナルマスコット「夢かなえ隊G's カルテット」(4 体のオリジナルマスコットで構成)を作成。オリジナルマスコットは、「地域のみなさまの夢を創り叶える」という金庫の思いを PR グッズや様々なメディアに展開することで具現化している。 |

※「全信懇」は、歴史的に深いつながりがあり、同じ経営理念を有する信用金庫と共栄火災が相互の機能を活かし、共に繁栄し、地域社会の発展に一層寄与できるようにとの考えから誕生した相互協力機関です。

「信用金庫 PR コンクール」は、全信懇が信用金庫のイメージ・認知度アップ、経営方針・営業内容の周知、利用者サービス、地域支援活動等の PR・広報宣伝活動の側面支援を目的に一般社団法人全国信用金庫協会(以下「全信協」)、信金中央金庫(以下「信金中金」)をはじめ関係諸機関による協力のもと実施しているものです。

今回は、2024年12月13日から2025年2月17日までの応募期間中に、①ポスター、②カレンダー、③パンフレット・冊子、④PRグッズ、⑤デジタルコンテンツ、⑥メディアミックスの6つの部門に合計で177の信用金庫(1協会を含む)から、363作品が寄せられました。地域社会と共に歩んできた信用金庫の歴史といまを未来へ伝える作品や、地元の特徴ある文化や宝物をモチーフにして地域の発展を応援する印象的な作品、取引先事業者を支援するコンテンツを掲載した作品など、独自の工夫がなされた素敵な作品が集まりました。

審査は、全信懇事務局を中心とした第1次審査会(3月5日)を経て、全信協や信金中金の代表者をはじめとする審査員10名による本審査会(同月6日)を実施、「信用金庫らしさ」を基本に表現力や共感性などを基準に選考しました。

なお、部門別優秀賞は、57作品(56信用金庫・1協会)が入賞しました。

#### 【部門別優秀賞：57作品(56信用金庫・1協会)】

| 部 門         | 信用金庫・協会(順不同)<br>(紙幅の都合上、「信用金庫」「信用金庫協会」の表記を省略しています)   |
|-------------|--|
| ポスター部門      | 釧路、東京ベイ、館山、山梨、松本、敦賀、高山、京都、広島<br>(9金庫)  |
| カレンダー部門     | 日高、北星、秋田、山形、杜の都、会津、川崎、さがみ、中南、金沢、興能、半田、尾西、日新、中兵庫、津山、萩山口、東山口、福岡ひびき、飯塚、大分みらい、奄美大島、岩手県<br>(22金庫・1協会) |
| パンフレット・冊子部門 | 旭川、稚内、鹿沼相互、佐野、朝日、新発田、のと共栄、大垣西濃、桑名三重、大阪シティ、播州、大分(12金庫)  |
| PRグッズ部門     | 水戸、さわやか、アルプス中央、大阪、高松(5金庫)  |
| デジタルコンテンツ部門 | しののめ、豊川、米子、阿南(4金庫)   |
| メディアミックス部門  | 空知、鶴岡、豊橋、北おおさか(4金庫)  |

【最優秀賞・審査員特別賞7作品のご紹介】

| 種別(部門)<br>信用金庫                               | 作 品  |
|--|--|
| <p>全信懇会長賞<br/>(ポスター部門)<br/>足立成和信用金庫</p>      |    |
| <p>全信協会長賞<br/>(メディアミックス部門)<br/>城北信用金庫</p>    |   |
| <p>信金中金理事長賞<br/>(デジタルコンテンツ部門)<br/>多摩信用金庫</p> |  |
| <p>共栄火災社長賞<br/>(カレンダー部門)<br/>尼崎信用金庫</p>      |  |

| 種別(部門)<br>信用金庫                                 | 作品 |
|--|----|
| <p>富国生命社長賞<br/>(パンフレット・冊子部門)<br/>浜松いわた信用金庫</p> |    |
| <p>フコクしんらい生命社長賞<br/>(PRグッズ部門)<br/>東予信用金庫</p>   |    |
| <p>審査員特別賞<br/>(メディアミックス部門)<br/>岐阜信用金庫</p>      |    |